

津波避難タワー（タスカルタワー）



新たな防災（減災）への創造！

特長

- 京都大学防災研究所の検証実験に基づく、「漂流物回避」を目的とした主柱配置。
- 漂流物によるせき止めや衝撃を緩和する緩衝杭の配置。
- P波センサーシステムによる扉の開錠、パトライトの点滅、緊急放送。
- 非常食収納ボックス等付加機能設置可能。

公的設計ガイドラインと検証に基づく安心設計

「法令、公的設計基準、ガイドライン」

- ・建設基準法に基づく設計
- ・耐震設計
- ・津波荷重設計
- ・津波耐圧設計



京都大学防災研究所による検証実験

- ・安定性
- ・耐波力性能
- ・最適設置方法

智慧と技術で 人の命を守るために…

■京都大学防災研究所で実証実験！

安心・安全なタワー設置のために、タスカルタワーは京都大学防災研究所で、津波波力の検討実験を重ね、タワーの安全性を確認しています。

- タスカルタワーAが、津波避難ビル等として、補助対象施設に認定されています！
- 内閣府「津波避難ビル等のガイドライン」各地で計画中！



助けあいの心で、 多くの命を守るために…

■漁村・海水浴場・小学校などに幅広く設置！

タスカルタワーは漁村地域での普及の他、海水浴場などのレジャー施設、小学校や集会場などの地域施設にも発展！多くの人が安心・安全を確認でき、助け合いの心を育む施設となっています。

命を守り、地域の 健康・観光・福祉を助けるために…

■避難だけではなく、多目的タワーへと進化！

海水浴場では遊泳監視タワーや景観の美しい所では展望台として。地域施設では観測・観覧イベントや運動施設として…。健康・観光・福祉など、各方面でタワーの多目的利用が広がっています。各種運動設備の取り付けも可能です。地域の文化、地域の健康を守る事業にも是非お役立て下さい。

「津波・洪水用避難用施設」の知的所有権所有状況

- A 特許関係
特許取得済 7 件（実取得権利数 2 2 件）特許申請中（意匠からの出願変更も含む）3 0 件
- B 意匠関係
意匠登録済 4 5 件 意匠登録申請中（特許からの出願変更も含む）3 3 件
- C 建造物著作権（有形的複製権）2 5 件



地震災害で多い死傷原因に圧迫死(家屋崩壊・家具転倒)から命を守る空間を！！
 救助が来るまで身を守る空間さえあれば、命が助かる確率は非常に高くなるのです。
 防災ベッド枠は、お持ちのベッドの大きさに合わせてベッドを鉄骨で囲い、
 倒壊後の安全空間を確保します。
 介護ベッドなど特殊な仕様にも対応可能になっています。

安心防災ベッド枠Aタイプ

平成19年度 Aタイプ

東京都「安価で信頼できる木造住宅の耐震改修工法・装置」装置部門選定品！

↓画像の上にマウスを置くとその場所の拡大画像が見れます



公共の機関で耐圧試験を行い
 25トンまでの耐圧を確認済み